

# 水島臨海鉄道の取り組み

安全対策や環境対策のみならず、駅施設への対策にも積極的に取り組んでおります。

## 環境対策

### ● モーダルシフトの推進による環境負荷の低減に貢献しています

環境問題の解決として、今後とも鉄道利用の拡大を図ることにより「CO<sub>2</sub>排出量の抑制」「エネルギー消費効率の向上」など積極的に取り組んでいきます。



国土交通省の交通関係統計資料 HP で公開されている「鉄道輸送統計調査」のデータを基に作成しております。

### ● 個人レベルの環境負荷低減努力を行っていきます

電気の節減やゴミのリサイクルなど、自らが積極的に環境保全に取り組み環境に優しい地域社会づくりに貢献します。

- ・ 出力環境の改善
  - ペーパーレス化、紙資源の削減
- ・ 電気、ガス、水道などの間接費を抑制
  - 無駄や非効率性を改善、節減への意識向上

### ● 時代を見据えた循環型社会の構築を行っていきます

環境保全に貢献する投資を目指して鉄道設備の保守や工事等で発生する廃棄物を抑制し、省資源化に努めています。

- ・ PC マクラギの導入による廃棄物の抑制
  - 鉄道開業以来木材のまくら木を使用していましたが、現在では、水島本線の 95 %が PC マクラギ（コンクリート製マクラギ）を導入し、省資源化及び産業廃棄物の抑制に努めています。



#### (左)まくら木

木材の為、雨風による腐食が著しく、交換後のまくら木の一部は産業廃棄物処理が必要になります。



#### (右)PCマクラギ

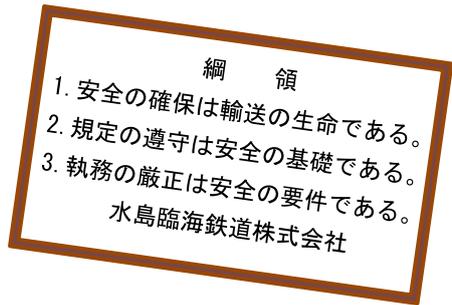
コンクリート製品などで更替リサイクルの延命、維持管理の軽減が図れます。

# 水島臨海鉄道の取り組み

## 安全対策

経営理念は第一に「安全の最優先」であり、社長以下社員全員に周知徹底しております。

全社一丸となって安全管理体制の強化を推進し、「慣れた作業に予期せぬ危険、初心に戻って基本動作」をスローガンに揚げ無事故達成に取り組んでおります。



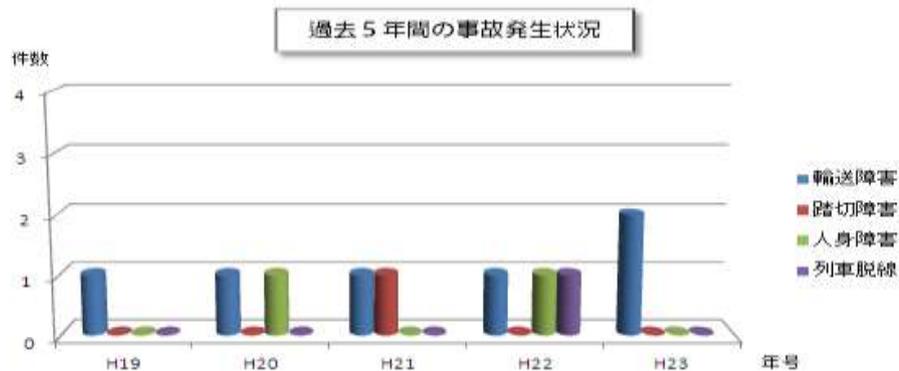
### ● 安全最優先の職場風土の構築と安心して働ける職場作りを行っていきます

#### ・ ヒューマンエラーの防止策

重大な事故は人命に直結するため、教育・訓練の実施、人的検査の確認によって安全意識の向上に努めています。

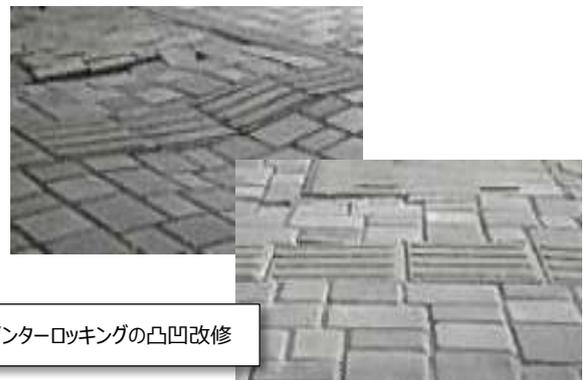
#### ・ 事故の再発防止の取り組み

運転事故や車両故障などが発生した場合、原因を正確に究明して再発防止策を検討し実行します。また、同業者の事故も当社に置き換え類似事故の防止に努めています



### ● ヒヤリハット活動の構築により安全性の向上に取り組んでいます

運転事故や労働災害などを未然に防止するため、社員からヒヤリハット情報を収集し、自らの安全に対する意識を高めます。



### ● 安全関連設備の保安度を向上に積極的に取り組んでいます

保全及び検修業務における安全知識と経験の共有、安全関連への設備投資、保守点検の充実などを実施しています。

# 水島臨海鉄道の取り組み

## 鉄道駅施設

お客様への安全性や利便性の向上、地域の活性化を図るために駅施設を改善するなど取り組んでいきます。

### ● 橋梁を保護するために橋梁前面に防護工を設置

自動車・積載物等の橋桁への衝突を回避するため視認性の高い塗装をほどこした防護工を設置する対策を実施しています。

※橋梁防護工とは、自動車が橋梁の下を通過する時自動車やその積荷が直接橋げたに衝撃しないよう、橋梁の手前に設置するもの



お客様からのご意見・ご要望・ご提案をお寄せいただき、特に多かった事案で緊急性のあるものを中心に次のように改善させていただきました。

### ● 倉敷市駅の駅案内板を設置

JR 倉敷駅改札口付近には、当社の駅名を案内するための看板が設置されていますが、鉄道利用者にとって乗り継ぎルートが分かりづらい状況になっていたため、案内板を設置しました。

※当社のホームページ「旅客事業」の路線図で駅情報をご覧ください。ご利用ください。



### ● 水島駅のパークアンドライドを増設

お客様からの要望により利便性の向上を図るため9台から19台へ増設しています。

自動車による最寄駅へのアクセスが拡大することで、市街地の交通渋滞の緩和及び大気汚染の軽減、CO<sub>2</sub>排出量の削減などの効果があり地球温暖化防止につながります。

